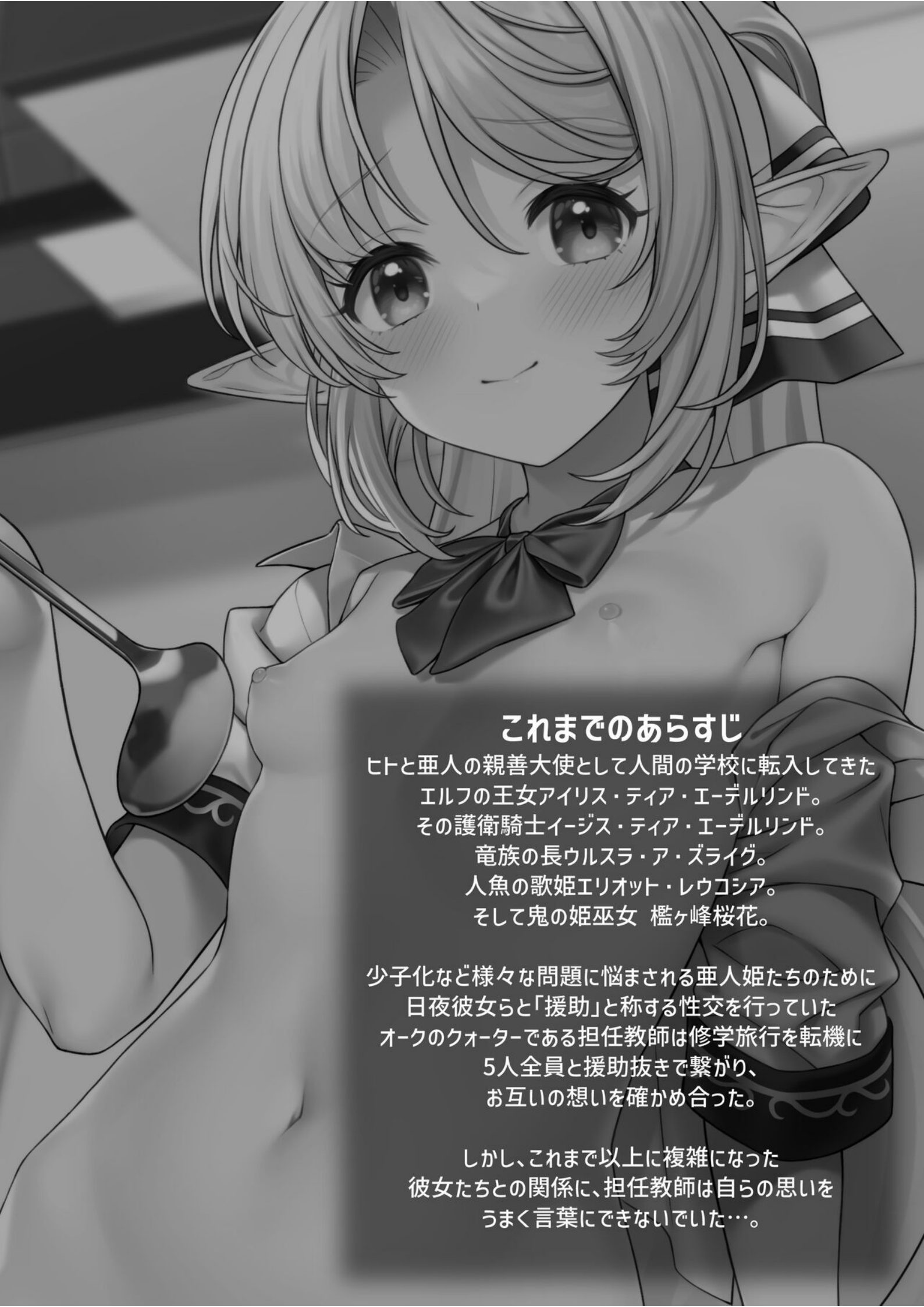
EN
援
JYO
KOU
交
HAI
配
13
R-18
Original book
for
Adult Only
アットホーム酒家
AT HOME SYUKA



## これまでのあらすじ

ヒトと亜人の親善大使として人間の学校に転入してきた
エルフの王女アイリス・ティア・エーデルリンド。
その護衛騎士イージス・ティア・エーデルリンド。
竜族の長ウルスラ・ア・ズライグ。
人魚の歌姫エリオット・レウコシア。
そして鬼の姫巫女　檻ヶ峰桜花。

少子化など様々な問題に悩まされる亜人姫たちのために
日夜彼女らと「援助」と称する性交を行っていた
オークのクォーターである担任教師は修学旅行を転機に
5人全員と援助抜きで繋がり、
お互いの想いを確かめ合った。

しかし、これまで以上に複雑になった
彼女たちとの関係に、担任教師は自らの思いを
うまく言葉にできないでいた…。

男には本音を隠さなければいけない瞬間がある

どんなに嬉しいことがあったとしてもだらしなくニヤニヤしているわけにはいかない

格好を付けたい相手の前なら尚更だ

ピンポーン

ガチャッ

…ようこそ

周りに見られるとアレだから…とりあえず中に

あ…っはい！

例えば…そう…

えと…それじゃあ

お邪魔します

エルフの王女アイリス・ティア・エーデルリンドとしばらく夫婦同然の暮らしをすることになったとしてもだ

手がコレなもんで部屋の中ちょっと散らかってるけど…

気にしないでください

すぐお夕飯の準備しますね

先生♡

あー…隠すの無理かも…

ことの始まりは数日前…

んっ

あっ

あっ

あっ

ぷちゅっ

ぷちゅっ

ぷちゅっ

ぷちゅんっ

あっ

あっ

ずっ

あっ

あっ

ずっ

ずっ

にちっ

アイリス…

もうちょっと声落とした方が…

結界があるから声は漏れませんよ

だから先生…

はぁ…

はぁ…

もっと…

あっ

あっ

チュッ

もっと激しく…

ズッ

先生のおちんちん…っ奥まで…ッ♡
あっ♡
あっ
あ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぐ…アイリス…！もう…っ
ん
ヤバ…
せ…
先生！
ゲキッ
フワ…
え？
グラ…

しかしなぁ…

あれは俺の不注意が原因だし

アイリスがここまでしてくれなくても…

そうはいきません

私をかばって怪我したんですから私が責任をもって介抱します

…というのは半分くらいは他のみんなへの建前です

建前…？

そう言えば治るまでの間は先生と二人きりで過ごせますから

アイリス…

ふふっ

皆には内緒ですよ

可愛い…

…参ったな

実際すごく助かるけど

怪我のせいで何日も援助（セックス）が出来なかったもんだから…

えと…まず皮をむいて…

めちゃくちゃ欲求不満…！

ザクン…

ザクン…

こんな状態で部屋で二人きりなのを意識したら…！

どうしても目が行ってしまう…

無防備な背中…無防備なお尻に…

ゴクッ

スッ

先生は向こうで座って待っていてください

すぐに準備出来ますから…

ビクッ

あ…っ

あの…

先生…？

す…っ

ダメ…ですよ

さわ…

先生が言ったんじゃないですか…

ん…っ

ぷ…っ

ぴくっ

療養中は…援助はお休みにするって…

むに…っ

ああ…

今は料理を…

しゅる…っ

それに…

ん♡
ぴくっ
は…っ♡
怪我が悪化すると良くないもんな
ん…♡
アイリスはどうだ？
こんなに濡れてるのに…
くにくに♡
する…っ
ん♡
でも…
ジワ…♡
ん…っ♡
本当にしなくていいのか？
休む前は毎日5人相手でさすがに体力が限界だったけど
数日経ったらやっぱりしたくなった…
…なんてことは恥ずかしくてとても言えない
ま…っ
アイリスの方から誘ってくれると助かるんだが
する…
俺はどっちでもいいんだけど…
まぁわざわざ一人暮らしの男の部屋に来るくらいだアイリスも最初からそのつもりだろう…
だ…

…え？

ダメです！

私は身の回りのお世話で来たんです

先生の体に負担のかかることはさせられません

え…

先生にその気がないなら尚更です

手が完治するまでそういうことはやめておきましょう

えーーー

それじゃあ私もお風呂お借りしますね

あぁ…うん

パタン

やらかしてしまった…

通い妻的な展開から当然そういう流れになると思ったのに

まさか断られるなんて…

思えばアイリスに拒まれたことは今まで一度もなかった

援助抜きでするようになってからもずっと

心のどこかで甘えていたんだ

アイリスの方から俺のことを求めてくれる関係に…

どうすれば良い…？

さっきは見栄を張っちゃったけど本当は溜まりすぎてもう限界だ…

でも今更そんなこと言うわけには…

ガチャ

…先生？

どうかしましたか？

アイ…リス…？

ギシ…

チラ…

いや…俺は別に…

というかその…

だいぶ…大人っぽい服だな…

ああ…これですか？

せっかくのお泊りなので普段と装いを変えてみたんですが…

失敗でした

援助(エッチ)しないのにこんな格好でずっと横にいたら…

ぷるん

困っちゃいますよね？先生♡

〜〜〜〜〜〜ッ

アイリス！
メリッ
きゃっ…

ごめん…
ドクン…
ドクン…
ズリ…
強がった俺がバカだった…

こんなに可愛くてエッチな女の子がそばにいるのに…
治るまでなんて待てない…ッ
ズキ…ズキ…

手なんかどうなってもいいからアイリスとしたくてしたくてたまらない…！
それが俺の本音だ…！

あぁ…言ってしまった…
…ん？
最上級治癒呪文（エクスヒール）

パァァァ……

え…？

えーと…手…治りました

えぇっ？

ほ…本当だ…痛みもない…

ごめんなさい…

本当はすぐに治癒できたんですが…

ウルスラさんに言われたことを思い出しまして…

前から思っておったが貴様はいつも自分から求め過ぎじゃ

たまには突き放してオスを焦らす術を学ぶことじゃな

あいつまた余計なことを…

でも…今回は言うことを聞いて良かったと思います

そばにいるとしたくてしたくてたまらない…

先生も私と同じようなことを考えてるって

！

す…

知ることが出来ましたから

……ッ

まったく…
男を騙して焦らして本音を引き出すとか…
悪いことを覚えさせちゃったな…
ふふ…そうですね…幻滅しましたか？
するもんか…
ん…
いつも…は…違うんですよ…？
ちゅぷ…っ
ちゅ…っ
ん…ふ…っでも…
先生と…
はぁ…っ
一緒にいるときだけは私…
ちょっとだけ…
悪い子になるんです

あーもう
ダメだ
ん♡
ふっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡
しゅる…
可愛すぎる
アイリスの
ぜんぶ…っ
び
ぐっ
あ♡
ぐっ
れろ…♡
全部欲しい…ッ
はむっ
はむっ
ん…っ
れろっ
れろお…っ
ぐっ
ぐっ
んッ
んんッ♡
ぶるっ
可愛らしい唇も…
乳首も…っ
漏れ出る
嬌声も…
れろっ♡
ぐっ
んッ

真面目で優等生なアイリスも…
あ
びくっ
あ
ん
あ
ぬち…っ
ぬち…っ
エッチなことが大好きな悪い子のアイリスも…
汗も…トロトロに溢れたここも…
ベロォ…
ん
あ…っ
ぢゅッ
ぢゅッ
ぢゅるッ
あ…っ あぁッ
全部俺のものにしたい…！
ぢゅるっ
ぢゅ〜〜ッ
あ
あッ
びくっ
びくっ
ぶるるっ
あぁ〜っ

アイリス…
は…っ
もう…我慢できない…挿れるぞ…ッ
はい…ください…
びくッ
びくっ
は…っ
私も…あそこが切なくて…我慢できないです…
先生の…パンパンになったおちんちん…
メプ…
奥の奥まで…入れて…
びゅ〜っ びゅ〜って…
えっちなお汁…たくさん出してください…
あぁもう…

俺のこと…
みち…
ニュプ
理解りすぎ…だ…
つぷぷっ
ヌプププ…
そんな風にねだられたら
ぷちゅんっ
理性が消し飛ぶ…！
あっ♡
にゅるっ
ああああ…っ
きゅっ
ぎりゅっ
あぁ
びくっ
びくっ
あっ
あぁい
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
ツプツプかきわける感触が気持ち良すぎる…ッ

溜まりまくって敏感になった肉竿に…
ズチュッ
ズチュッ
あッ♡
あッ♡
ッ♡
びくっ
トロットロに蕩けた膣肉が絡みついてくる…！
んッ♡
あ♡
あッ♡
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
にちゃっ
もっと…
びくっ
ドンッ
どちゅっ
どちゅっ
もっとアイリスと繋がっていたいのに…っ
ん♡
ちゅっ
ちゅぷっ
ふッ♡

もっとアイリスを気持ちよくさせてあげたいのに…っ

突き入れるたびに射精感がこみ上げてくる…ッ

あッ♡

あッ♡

あッ♡

あッ♡

びくっ

ぱちゅっ

ぱちゅっ

ぱちゅっ

ぱちゅっ

ぱちゅっ

ぱちゅっ

にゅちっ

アイリス…気持ちいいか…？

は…い…っ

先生の…触れてるところ…ぜんぶ…っ♡

びくっ

んッ♡

きゅっ

くりゅ♡

くりゅっ

…ッ

なら……っ

あ♡

もっと感じさせてやる…！
パン
パン
パン
パン
あ♡
あッ♡
あッ♡
あッ♡
はっ
びくっ
それ…っ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
気持ちい…い…ッ
ぞくっ
もう…出る…ッ
いくぞ…っアイリス…！
パン
パン
パン
パン
パン
パン
あッ♡
あッ♡
あッ♡

射精るっ！

どちゅ～

どちゅ～

あッ♡

はッ♡

あ♡

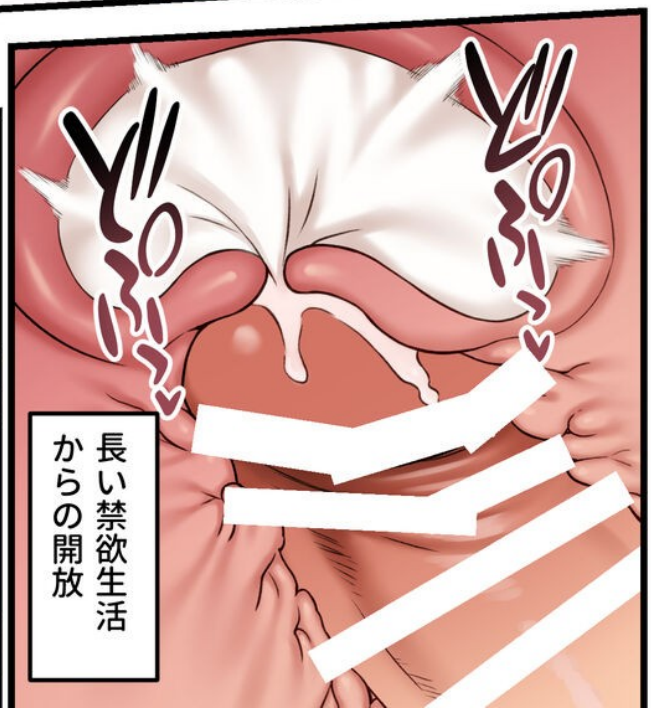
ぴくっ

ぴゅっ

ぴゅるるっ

ぴゅーっ

あ～～ッ



一晩で終わるかと言えば…

チチチ…

あ…アイリス？

おはようございます先生

ん…っ

ぴくっ

れろ…

そんなことはなかった

こちらに来る前に色々調べてきたんです

ぴくッ

れろぅ

殿方の家に泊まるときは…

朝起きるときにこうして差し上げるととても喜ぶと…

ちゅっ

また悪い文化覚えてる…

ぴくっ

フェラで起こしてもらうとか男の夢だよなあ…

ちゅっ

ちゅぷっ

ああ…でも気持ち良い…

しかもアイリスみたいなお姫様に…

れろぉっ

起き抜けで敏感なちんこをねっとりと…

ぱくっ

んッ♡

ん…っ♡

れろぉ♡

ヌルヌルの口内であやすみたいに…

うぅ…っ

ふ…っ♡

はむっ♡

アイリス…もう…っ

ぶるっ

うっ

出る…っ

びゅるるっ

んんッ♡

ん…っ

ゴクッ

…それでは続きは学校から帰ってきたら…♡

この日からアイリスは毎朝「日課」を終えてから学校に行き…

学校が終わると
うちに来てひたすら
セックスする生活が始まった

裸エプロン
なんて…どこで
知ったんだ？

これも…
調べたら
出てきたので…

パチュッ
パチュッ
あッ
あッ
あッ
あッ

ズチュッ
ズチュッ
あッ
あッ
あッ

どこまでも
爛れていて…

どこまでも
幸せな日々

ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ
あッ♡
あッ♡
ぴくっ

流石に二人入るには狭くないか？

ですね…でもこうしてくっついてたら温かいですよ

チャプ…

ならもっと温まろうか？

ぐぐっ

あ…ッ♡

ん…っ♡

ぬぷ…ッ

は♡

恥も体面も気にしない本物の新婚夫婦みたいなイチャラブ性活…

最高だ…

あ♡

ぬぷぬぷ

援助のことも――
学校のことも――

ん…っ

ふ…っ♡

ちゅっ♡
ちゅ

ふ…っ♡

難しいことはもう
何も考えられない

アイリス…

…好きだ

！

…今更で
ごめん

ギュ…

言葉にするのが…
なんだか怖くて

…わかります

不思議
ですよね

毎日のように
肌を重ねて
いるのに

スリ…

私も、先生の
こと好きです

大好き

…ずっと思ってたんだ
俺なんかがエルフのお姫様と援助(セックス)できる…
…♡
あ♡
なんて気持ちいい
なんだろうって…
あッ♡
でも違った
あッ♡
もっと単純な話だったんだ…
気恥ずかしくて今まで素直になれなかったけど…
こんなに気持ちいいのも…
あッ♡
ぴくっ
ッ♡
は♡
こんなに幸せなのも
きっと…
きっと…ただ…
ぬりゅんっ♡
どちゅっ♡
ずぢゅんっ♡
にちっ
ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡
ズプッ
ズプッ
ズプッ
ズプッ

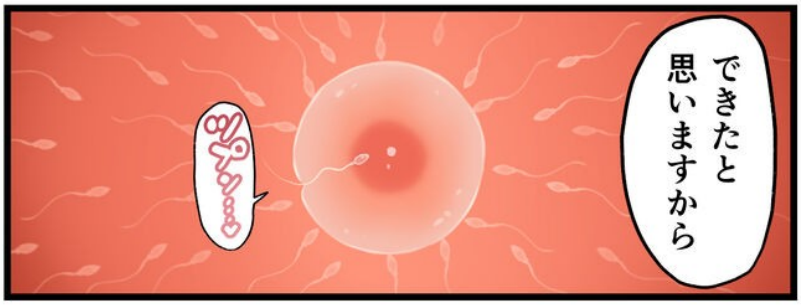
あっ♡ま♡
どぷっ
ビュルッ
ビュー〜ッ
あ〜〜っ♡
びくっ
好きな女の子と繋がっているからだったんだ…！

どぷぷ…
びくっ…
やっと…言えた…
…いや
もう一つ…大事なことを伝えなきゃな…

…っ
違いました？
…合ってる
言いたいこと？
他の皆のことも好きってことですか？
怒ったりしないのか？
みなさん素敵な方ばかりですから
イージスも…ウルスラさんも…エリオちゃんも桜花さんも…
私も皆が大好きですし心は縛れません
もちろんヤキモチは焼きますけどね
皆と一緒も楽しいですけど今回みたいに二人だけの時間がずっと続いたらとも思います
でも…
もう大丈夫です

二人だけの絆は

多分




# 援助交配13

2022.8.14
発行元：アットホーム酒家
発行：たくのみ
E-Mail：takunomi.athome@gmail.com
twitter：https://twitter.com/takunomi_athome
印刷：コーシン出版
無断複製、ネットでの転載などは厳禁です。
１８歳未満の方は閲覧や購読を禁止します。